

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	山口大学医学部附属病院における胆道腫瘍の実態把握のための調査研究 2026		
② 実施予定期間	実施許可日から 2028年3月31日		
③ 対象患者	対象期間中に消化器・腫瘍外科の外来あるいは入院にて、検査・診断・治療が行われた胆道腫瘍患者さん		
④ 対象期間	1990年1月1日 から実施許可日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	消化器・腫瘍外科		
⑦ 研究責任者	氏名	高橋 秀典	所属 山口大学大学院 消化器・腫瘍外科学
⑧ 使用する情報等	対象患者さんの現病歴、既往歴、血液検査所見、画像検査所見、病理組織検査所見などの情報（個人情報とは識別できないように加工されます）を収集します。		
⑨ 研究の概要	日本人は他の東アジアの国、アメリカの日系移民、欧米人に比べて高い傾向にあり原因としては、胆道に慢性炎症を生じる病態の関与（自己免疫性疾患、先天性の形成異常、胆石、肝吸虫そして化学物質など）が指摘されています。胆管腫瘍は初期症状がないことが少なくありません。また、唯一の根治治療は外科手術であり、その適応は根治切除可能な症例に限られています。遠隔転移を含む根治切除ができない症例に対する治療法は化学療法がありますが、有効性が認められる薬剤は少なく、新規治療法の開発が急務となっています。この研究で扱う胆道腫瘍は肝外胆道系（肝外胆管、胆嚢、乳頭部）に原発した腫瘍を対象とし、胆道腫瘍の特徴、手術成績、術後合併症などを把握・予測することを目的とし、対象期間中の⑧に記載の患者さんの情報を収集し、解析します。		
⑩ 実施許可	研究実施許可日	2026年4月24日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人情報が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		

⑮ 研究の資金源	消化器・腫瘍外科学講座 奨学寄附金		
⑯ 利益相反	ありません		
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学大学院 消化器・腫瘍外科学 担当者：新藤 芳太郎		
	電話	0836-22-2264	FAX 0836-22-2263